

2020 年度の SDGs の主な取組項目について

1. 2019 年度活動の総括および取組項目見直しの趣旨

- 2019 年度は、昨年度に引き続き、SDGs/ESG に関する会員アンケートの実施や、TCFD 提言等に関する調査報告書、会員銀行向けの説明会の開催などを通じ、会員銀行の意識を高める活動に注力した。6 月に実施した会員アンケートの結果では、SDGs/ESG を意識した取組みを実施している銀行は、回答のあった正会員 118 行のうち 80% となり、昨年度の同アンケートの結果（45%）から大きく増えるなど、SDGs/ESG について着実に会員銀行の意識が高まっている状況がうかがえる。

- 一方、EU におけるサステナブルファイナンスの法制化に向けた動きや TCFD 提言への対応など、SDGs の 17 目標のうち、目標⑦（エネルギーをみんなに そしてクリーンに）や目標⑬（気候変動に具体的な対策を）などに関連した、気候変動問題に関する国内外の議論はさらに高まっており、この課題に対して銀行界に期待される役割・責任はますます大きなものになっている。

- こうした背景等を踏まえ、当協会の SDGs の主な取組項目（2019 年 3 月 14 日 理事会改定）について必要な見直しを行い、後記「2.」のとおり、2020 年度の取組項目を設定することとした。

2. 2020 年度の SDGs の主な取組項目（大項目に記載の目標の数字は、SDGs の 17 目標）

※見直し後の変更箇所は下線部のとおり。

課題（大項目）	2020 年度の具体的な取組み
課題（中項目）	
1. <u>SDGs/ESG に関する会員銀行の取組状況の把握、意識向上に向けた取組み</u> の実施（共通） 【担当：SDGs/ESG 推進検討部会、健全性規制等検討部会】	
(1) 全銀協としての取組状況の整理・確認	<ul style="list-style-type: none"> ➤ <u>SDGs/ESG に関するアンケート等の実施による会員銀行の取組状況の把握・還元、公表</u> ➤ 「全銀協 SDGs レポート」の作成・公表
(2) 投融資ポリシー策定に関する調査・研究等	<ul style="list-style-type: none"> ➤ <u>環境、人権等に関する投融資ポリシー策定に関する国内外の事例等の調査・研究等の実施</u>
(3) <u>SDGs/ESG に関連する国内外の議論への対応</u>	<ul style="list-style-type: none"> ➤ <u>海外のサステナブルファイナンス等に関する議論のフォロー・意見発信、会員銀行への情報提供</u> ➤ <u>国内の ESG 金融等に関する議論のフォロー・意見発信、会員銀行への情報提供</u>
2. 金融経済教育の推進・拡大（目標④）【担当：SDGs/ESG 推進検討部会】	
金融経済教育の推進・拡大	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 金融経済教育に係るアンケートの実施による会員銀行の取組状況の把握・還元、公表 ➤ <u>安定的な資産形成の促進を目的とした若年層に対する活動の強化（マス広告の実施）</u> ➤ どこでも出張講座の継続実施 ➤ <u>会員銀行の取組拡充を目的とした、会員銀行向け研修会、教材の提供、子どもの貧困問題等の解決にも資する取組みの検討等</u>
3. 決済高度化、Fintech 等を通じた顧客利便性・安全性向上に資する取組み（目標⑨） 【担当：決済高度化検討部会、税・公金収納効率化検討部会】	
(1) XML 電文への移行	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 全銀 EDI システムの認知度向上、金融 EDI の利用促進に向けた活動の実施

課題（大項目）		2020年度の具体的な取組み
課題（中項目）		
(2) <u>全銀システムの高度化・銀行振込の利便性向上に向けた取組み</u>	<ul style="list-style-type: none"> ➤ <u>次期全銀システムの構築に向けた検討の実施等</u> ➤ <u>銀行振込の利便性向上に向けた取組みの実施等</u> 	
(3) オープン API 推進	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 「オープン API のあり方に関する検討会」における成果物に対する更新検討 ➤ オープン API の導入に関する金融機関における取組みの実態把握と必要に応じた会員銀行への情報提供 	
(4) <u>手形・小切手機能の電子化に向けた取組みの推進</u>	<ul style="list-style-type: none"> ➤ <u>手形・小切手機能の電子化状況のモニタリングを実施するとともに、電子化促進策の実施状況等を確認し、「手形・小切手機能の電子化状況に関する調査報告書」の作成・公表</u> ➤ 手形・小切手機能の電子化に係る周知・広報等の実施 	
(5) <u>税・公金収納・支払の効率化の検討</u>	➤ 税・公金収納・支払の効率化に向けた周知・広報等活動の実施や、その他必要な活動の検討等	
4. TCFD 提言等、および脱炭素社会の実現等に向けた環境問題についての研究、対応（目標⑦、⑫、⑬、⑭）【担当：SDGs/ESG 推進検討部会】		
(1) TCFD 提言等を受けた取組みに関する調査・研究等	➤ TCFD 提言等に関する国内外の動向を踏まえ、 <u>調査・研究、意見発信</u> および会員銀行への情報提供等の実施	
(2) 気候変動問題等、環境問題に関する取組みの実施	<ul style="list-style-type: none"> ➤ <u>低炭素社会実行計画および循環型社会形成自主行動計画をはじめとする銀行界の各種取組みに関する進捗状況を把握するためのフォローアップ調査の継続実施（会員銀行の電力使用原単位、再生紙および環境配慮型用紙購入率、紙のリサイクル率、長期温暖化対策、プラスチック関連目標、生物多様性等）および調査結果の還元</u> ➤ エコ壁新聞コンクールの継続実施 	
5. 金融犯罪およびマネー・ロンダリング、FATF への対応（目標⑩） 【担当：金融犯罪対応等検討部会、マネー・ロンダリング問題検討部会】		
(1) 金融犯罪防止に向けた取組み	➤ 「インターネット・バンキングのセキュリティ対策に関するアンケート調査」の継続実施	

課題（大項目）	2020年度の具体的な取組み	
	課題（中項目）	
	(2) FATF への対応	<ul style="list-style-type: none"> ➤ <u>特殊詐欺等撲滅に向けた啓発活動の継続実施</u> ➤ <u>FATF 第4次相互審査結果を踏まえた対応の検討</u> ➤ <u>AML/CFT 対策支援室を通じた会員銀行の態勢整備支援</u> ➤ <u>マネロン対応高度化官民連絡会等を通じた官民連携の強化</u> ➤ <u>新しい顧客管理措置への対応に係る顧客向け広報活動の実施</u>
<p>6. ジェンダー平等の推進等、人権に関する対応（目標⑤、⑩） 【担当：人権・同和問題検討部会、SDGs/ESG 推進検討部会】</p>		
ジェンダー平等の推進等、 人権に関する対応		<ul style="list-style-type: none"> ➤ <u>人権講演会の開催、人権啓発標語の募集、表彰</u> ➤ <u>人権研修テキストの作成、人権関係情報の会員銀行への発信等</u> ➤ <u>各行の取組事例の展開等</u>
<p>7. 地域経済の活性化、地方創生への取組み（目標⑧）【担当：融資業務態勢検討部会】</p>		
地方創生の取組み推進		<ul style="list-style-type: none"> ➤ <u>各行の取組事例の調査および対外的な情報発信の実施</u> ➤ <u>「地方創生 SDGs 官民連携プラットフォーム」等を通じた情報収集および会員銀行への必要な情報還元等の実施</u>
<p>8. 高齢者等、様々な利用者に対する金融アクセス・サービスの拡充等（目標⑧） 【担当：高齢社会対応等検討部会、SDGs/ESG 推進検討部会、金融関連業法改正検討部会】</p>		
高齢者等、様々な利用者に対する金融アクセス・サービスの拡充等に向けた取組みの推進		<ul style="list-style-type: none"> ➤ <u>認知症サポーター養成講座の継続実施</u> ➤ <u>資産寿命延伸や成年後見制度等に関する高齢者向けの金融リテラシー教材の周知活動・継続配付の実施</u> ➤ <u>関係省庁等での高齢社会における金融サービスのあり方の検討結果等を踏まえた銀行界における取組み等の把握・還元および会員銀行への情報提供</u> ➤ <u>障がい者対応等に向けた取組みに関するアンケート調査の継続実施、公表</u> ➤ <u>関係省庁等でのバリアフリーの取組みに関する議論のフォロー・意見発信、会員銀行への周知</u>

以上